



## Q1 「除去できる錆」と「除去できない錆」を教えてください。

A. 除去できる錆は、赤錆／茶錆／黄錆（材質の例：鉄／銅／真鍮／ステンレス など）です。除去できない錆は黒錆（黒色酸化皮膜など）／白錆（アルミニウム・マグネシウムなど）青錆・緑錆（銅などに生じる重度の錆）です。

## Q2 なぜ錆が落ちるのでしょうか？

A. 本来は水に溶けない”非水溶性”の錆を、リキッドの化学反応で”水溶性”の物質（チオグリコール酸鉄）に変化（還元、キレート）させます。この化学反応の結果生じた紫色の物質を水で洗い流すことによって、錆除去が完了します。

## Q3 匂いますが、なんの臭いですか？

A. リキッドの主成分である「チオグリコール酸アンモニウム」は独特の硫黄臭とアンモニア臭があります。同成分は美容室などで使用されるコールドパーマ液にも使用されています。人にも環境にも優しい中性です。

## Q4 抜群の錆除去性能がありますが、酸性やアルカリ性ですか？

A. 中性であることがリキッドの大きな特徴の一つです。パーマ液と同じ匂いがしますがほぼ同じ成分が含まれています。人にも環境にも優しい中性です。 pH（ペーハー）：7～7.8（25℃）。

## Q5 使用後、どのように洗浄すれば良いのでしょうか？

A. 水洗・湯洗或いは蒸気洗浄、中性洗剤などを用いて洗浄してください。洗浄時間の指定はございませんが、リキッドが完全に除去されるまで洗浄してください。防錆処理を行ってください。防錆には別売のネジザウルスアフターリキッド（ZC-20）をご使用ください。

## Q6 防錆効果はありますか？

A. リキッドは除錆剤（錆を除去する）ですので、防錆（錆を防止する）効果はありません。錆除去後は直ちに十分な水で洗い流し、防錆処理を行ってください。防錆には別売のネジザウルスアフターリキッド（ZC-20）をご使用ください。

## Q7 液体、泡、ミストタイプの用途の違いは何ですか？

A. ピンポイントの錆には液体タイプ（100cc）、ピタッと密着したい場合は泡タイプ（250cc）、ある程度の面をカバーしたい場合はミストタイプ（100cc）が最適です。

## Q8 1リットル、4リットルの用途は何ですか？

A. 対象物を浸漬して除錆する際に使用します。またミストタイプ（100cc）や泡タイプ（250cc）の補充用としてもお使いいただけます。

## Q9 頑固な錆の落とし方を教えてください（くり返し塗布）

A. 軽度の錆は1回で除去できますが、頑固な錆には繰り返し塗布してください。錆の量に比例して、必要なリキッドの量が多くなります。

## Q10 頑固な錆の落とし方を教えてください（ブラシを活用）

A. リキッドを塗布する前に、或いは塗布後に別売のワイヤーブラシ（TZ-12）で重度の錆をこそぎ落としておくことで、短時間での錆除去が可能です。TZ-12は3種類（ステンレス、真鍮、ナイロン）のブラシセットです。

## Q11 頑固な錆の落とし方を教えてください（浸漬）

A. 浸漬による錆除去は可能です。原液のままでも構いませんが、2～4倍に希釈しても使用できますので経済的です。プラスチック容器を使用し、対象物が十分浸漬できるだけのリキッドを入れてください。通常浸漬時間は10分～最大60分です。錆が残る場合は一旦洗浄し、再度浸漬を繰り返してください。長時間浸漬すると材質によっては変色や腐食を起こす可能性があるため、適当な間隔で状況をご確認ください。リキッドで除錆した後は、十分な水洗を行い、防錆剤（ZC-20）で防錆処理してください。リキッドが残っている場合、錆が発生する要因になります。



ZC-20

## Q12 バネやチェーンなど機械部品の錆除去にも使えますか？

A. 錆が発生した部品は肉厚減少や腐食により強度が低下している可能性があります。強い力が加わるバネやチェーンなどの機械部品は、錆除去後であっても再使用しないでください。

## Q13 車や外壁の塗装面に使用する時の注意はありますか？

A. 塗装面の錆が真い錆（塗膜に付着しているだけ）であれば、錆除去は可能です。まれにシミや変色が発生する可能性がありますので、事前に目立たない箇所でお試し下さい。塗装の内側の金属地肌まで錆が進行している場合は、錆除去により塗膜が剥離する可能性がありますので、ご注意ください。

## Q14 燃料タンクの錆取りに使えますか？

A. 車やバイクの燃料タンク内部の除錆は可能です。しかし錆を除去した後に、防錆、コーティング剤の塗布が必要です。

## Q15 車に使ったら白い粉が付着しました。これは何ですか？

A. 炎天下で熱された”触ると火傷してしまう”ような車のボディなど、高温な物に使用すると水分が蒸発してしまい、結晶化した成分（白い粉）が対象物に付着する可能性がございます。使用する際は施工面が十分に冷えていることを確認してご使用ください。

## Q16 鏡面磨きされた金属に使えますか？

A. 鏡面加工された金属表面に使用すると、シミや変色になる場合があります。錆除去後に鏡面を水洗している間に薄い錆が表面に発生してしまう為です。必要に応じて研磨液などを併用ください。

## Q17 キッチン周り（シンクなど）での使用で注意する事はありますか？

- A. 中性ですので十分に洗い流して頂ければ基本的には問題はありません。また、肌が敏感な方は、手袋をしてご使用ください。（中性洗剤と同様に取り扱いすることができます。）

## Q18 希釈して使えますか？

- A. 水道水等で2～4倍に希釈して使うことは可能です。希釈した分だけ錆除去速度は遅くなりますが、時間をかければ効果は同じです。

## Q19 浸漬して紫色になった液は繰り返し使えますか？

- A. 錆に反応して紫色になった液は、主成分が残っている間は使用できます。錆びた10円玉にリキッドを塗布してみることで、錆除去性能を判定できます。

## Q20 寒冷地でも使用できますか？

- A. 寒冷地などではリキッドの温度を30～40度くらいに温めることで錆除去が容易になります。基本は常温での使用を推奨していますが、30-40℃に加熱することで反応速度が加速されます。

## Q21 拭き取った布はどのように廃棄すれば良いでしょうか？

- A. 紫色に変色したリキッドを布などで拭き取った場合は、布ごと燃えるゴミとして廃棄してください。未使用のリキッドは、新聞紙などに染み込ませゴミ袋に入れ、燃えるゴミとして廃棄してください。

## Q22 廃液はどのように処理すれば良いでしょうか？（ご家庭）

- A. 紫色に変色したリキッドは、少量であれば十分な水とともに下水に流してください。ただし金属粉等は詰まりの原因になりますので、下水に流さず別途処理してください。

## Q23 廃液はどのように処理すれば良いでしょうか？（工場）

- A. 以下に記載する2つの方法がございます。
- ①水で希釈し排出基準（COD、BOD等）に適合させた後で下水に流す方法。  
※排出基準については湖沼・海域・河川・市区町村によって異なるため「ネジザウルス リキッドSDS（<https://www.nejisaurus.engineer.jp/liquid-environmental-measures>）」をご持参の上、各自治体の関連機関にお問い合わせください。
  - ②専門の産廃処理業者に処理を委託する方法。

## Q24 RoHS 指令には対応していますか？

- A. はい、対応しています。改正 RoHS 指令10物質の意図的な使用・混入はございません。

## Q25 PRTR 法の対象物資は含まれていますか？

- A. PRTR 法の規制対象となる物質は含まれていません。また毒物及び劇物取締法に該当する有害物質も含まれておりません。

## Q26 REACH 規則 SVHC（高懸念物質）は含まれていますか？

- A. 最新の情報については当社HPで環境対策ページを御覧ください。  
<https://www.nejisaurus.engineer.jp/liquid-environmental-measures>



## Q27 使用期限はありますか？

- A. 使用期限は定めておりません。  
錆びた10円玉にリキッドを塗布してみることで、錆除去性能を判定していただけます。

## Q28 どのように保管すれば良いでしょうか？

- A. 直射日光を避けて冷暗所で保管してください。

## Q29 リキッドは可燃性ですか？

- A. リキッド単体では一切燃えません。ただし、リキッドを酸化剤と反応させると熱が生じます。身近な酸化剤の例として、塩素系または酸素系漂白剤、過酸化水素水（外用用殺菌消毒剤）、ヨウ素（うがい薬など）があり、大量のリキッドが大量の酸化剤と混ざると大きな熱が生じます。泡タイプ（250cc）やミストタイプ（100cc）の使用においては特に問題ありませんが、1リットルや4リットルタイプが多量に入った容器の中に誤って漂白剤などが落下すると危険（塩素ガスが発生）ですので、取り扱いには十分お気を付けください。

## Q30 ネジザウルス・リキッドの名前の由来は何ですか？

- A. 錆びたネジをドライバーで回すと十字溝が舐めてしまいます。頭が潰れたネジにはネジザウルスの出番なのですが、逆にパワーがありすぎて錆びたネジの頭が取れてしまう可能性もあります。そこでまずリキッドでネジ締結部の錆を除去し、その後でネジザウルスを使って回すと完璧です。錆ネジ外しの最強コンビとして、ネジザウルス・リキッドと命名されました。

## ネジザウルスリキッド Q&Aの解説動画はこちら！



錆除去メカニズム、錆除去後の処理方法など



重度の錆除去テクニック、車体塗装面への対応



環境関連法、廃棄・排水処理方法

株式会社エンジニア  
[www.engineer.jp](http://www.engineer.jp)

本社 大阪市東成区東今里2-8-9  
TEL.06-6974-0100（技術部）

